いわき民報

發行所　いわき民報社
平市田町四八番地　電話三八一番
編輯兼發行人　千輝寛巳
印刷人
（但月曜を除く）
定價一月十五円一部五十錢

商工省の直營で
荷役設備の完成へ
福音に小名濱町猛運動展開

小名濱港灣の使用は荷役設備の不完全から、その能力を完全に發揮し得ず、滯船續出の有様だが、硫安生産に馬力をかけている日本水素でも原料の鐵道輸送だけでは問に合はず港利用も計劃しているものゝ前記の有様で完全利用が出來ないのに悩みぬいているのをみた商工省産業復興營團ではこの程水素工場視察の際、若し港の荷役設備を積極的に完備大量荷役をなす上には省直營で役設備の改善をなしガントリークレーン設備等も行い、その使用權は町に貸與してもよいとの意向を示した、この設備改善にはざつと八千萬圓を要する大設備なので莊野水素工場も町のためにも喜ぶべきことゝしこの程町に右を傳えた、町でも寝耳に水のうれしい消息に是非これが實現を期する一面この機を逸せず運輸省とも連絡一氣に一大商港としての多年の懸案を解決しようと、即時水素工場その他關係方面の應援を求めて一大猛運動を展開することに決定した、實現の曉は名實ともに東北海の大玄關となるので非常に期待されている

民主黨石城支部結成
來月十日に平市で

平市を含めた民主黨石城支部結成準備い員協議會は二十六日平市公會堂に蓮沼龍輔縣會副議長を座長に開いて協議の結果、支部結成大會は來る十日平市で芦田外相、栗栖藏相、小澤専七郎代議士等を迎えて行うことに決つたなお役員は各市町村から三名以内の選考い員をあげて大會までに決定する

市の新就學兒童數調べ
一七四名の増加

明春四月市内の四小學校に入る兒童數は二十一日現在で男四百四十四名、女四百五十三名の計八百九十七名で昨年に較べて百七十四名の増加、これが四校別は左のとおりである

△第一校男一四九、女一四八△第二校男九九、女九八△第三校男一六五、女一七一△第四校男三一、女三八

供米督勵班を結成
地方事務所總動員で機動的に

地方事務所では供米早期完遂を期するため全所員六十名を總動員、各課長を先頭に七班の督勵班を結成して、管内全町村と打合せの上機動的に活躍目的達成に努めることになつた

孤兒寫眞展

市での孤兒寫眞展は來る二日から三日間市公會堂日本間に開催されるなお縱覽の上孤兒の引取りを希望する向にはそのあつ旋も市社會課乃至同胞援護會市支會に申込めばあつ旋する

林の上町有地は公賣に
小名濱い員會で

小名濱町では二十七日財産處分い員會を開いて、林の上一萬四千百五十坪の借地人鈴木米次郎氏ほか九氏と會談したが、い員會側の坪二百圓に對し借地人側は五十圓を固執し物別れとなつたので、いいん會では結局最高限度三百坪を優先的に貸付け殘る一萬坪公賣に附し、若し借地人に於て望むときは公賣の建値で優先分譲することゝした

小名濱町會

小名濱町會は二十七日午後一時から開いて別項財産處分いいん會の林の上町有地處分案を承認した

金即
洋服・和服
賣買
平市銀座ヨコ紅小路
大崎屋
TEL 96

米窪勞働相來平
古河鑛を視察勞組代表と懇談

米窪勞働相は來月二日午後一時十三分平着列車で來平、直に古河好間炭鑛を視察後、全鑛職いんクラブで全鑛をはじめ附近各鑛勞組代表及び使用者側代表連との座談會を行つて平市に一泊、翌三日午前七時四十五分平發列車で歸京することに決定した

移動稼ぎ罷成らぬ
飲食從業婦取締り方針

平署では飲食營業緊急實施に伴う從業婦の取締り及び指導について去る二十四日業者と懇談の結果左の各項を嚴守させることゝなつた

◎働動場所は貸席、興行場、公會堂等は差支えないが政令の旅館、喫茶店外食食堂での働動は出來ない

◎行爲の單位は一組（二人以上）で所謂接待行爲でない純然たる藝能披露であり一時間に適宜に行いそれが報酬は一時間を單位とし二百圓一人増す毎に百圓を加算する事になつてる

日鑛常連の幹事會

日鑛常連では二十九日午前十時から本社ホールに幹事會を開き別項米窪勞働相來平についての打合せを行う

湯本町内炭鑛野球
大隅電氣主催

湯本町大隅電氣商會では最近電氣器具及ラヂオ販賣部を開店したので其の記念として町内炭こう野球大會を來る十二月六日開催することになり本月末日申込締切とある

炭鑛管理講習

炭鑛技術會では常ばん地方の炭鑛技術者を集めて二十九日内郷町淺野記念館で炭鑛管理講習會を開いて増田開發増炭の向上を期することになつた

原審差戻しの市郡關係者
教員適格審査

縣教員適格審査い員會で不適格の判定をうけ中央審査を訴願中の四十六名は第二審で原審さしもどしとなつた、うち市郡下關係者は左のとおり

十文字鋼助（湯本高女校長）織方政治（平高女校長）渡邊伊藤（ばん中校長）千野禧（勿來小學校教官）

浪花炭鑛出水
復舊には二週間要す

去る二十二日朝七時頃内郷町字綴浪花炭鑛坑内で掘進作業中誤つて古道に突入した爲め、同所に三十五立方位の出水を生じ採炭不能となつたが幸に作業いんは無事だつた、目下極力排水工事につとめているが復舊には約十五日間を要する

土地・家賓買斡旋
龜田屋商會
平市三丁目

條件のよい勞務者募集

灼熱の坑内に冷水を送り三千萬トン達成に増産に拍車をかけようとの常ばん炭鑛鹿島坑内への飲川用水の分水路工じは去る十月來着工中だが、勞務者の不足のため工じの進涉がはか〴〵しくないので、この際勞務者の大募集をなし一氣に完工せしめようとのことに態度決定、平公共職業安定所を通じ緊急募集を開始した、募集人員は五十名平市をはじめ湯本、内郷、いわ崎、市二町一ケ村から募る、ただ通勤でなく住込めるものはこの區域外からでもよく平からの通勤は炭鑛専用の通勤バスの利用も許され、賃金も大體男八十圓見當で加配米も支給されるという好條件である、なお作業場所は湯本町淺貝附近である

緊急募集
熟練工二名
自營種目
ボデー修理・機關製作修理
酸素よう接・板金塗裝吹付
井上産業自動車整備工場
井上富久
平市大町36 TEL719

發電發燃信號試驗

湯本驛では二十八日危險の時に使用する發雷信號發燃信號の使用法並に效果について試驗した

湯本一圓で野鼠退治を

湯本一圓の農家では最近野ネズミの被害が多いので十八日一齊に四年振りで野ネズミ驅除を行つた

娘さん振落されて重傷

二十七日午前十一時半頃内郷町字高坂增子まさえさん（三）は市内才槌小路トンネル附近で進行中の常ばん線平着十一時三十五分の下り列車からふり落され、右足並に頭部に重傷を負つた

すばらしいかな菊田青年正導會

勿來町土木請負業山田義一さん（四〇）錦町全赤津幸之助さん（三三）植田町製塩業望月專一さん（五六）の三氏は舊菊田方部十ケ町村（植田管内）の青年に呼びかけ今夏八月菊田青年正導會をつくり、青少年の善導と文化の啓發につとめているが、現在では千五百余名の會員を有し、青少年のよき教化團體として非常に大きな期待をかけられている

いわき寸言

◎知事會議で魚や野菜の自由販賣を禁示するという、ヤミの助長となる勿れ

◎自由販賣禁示しても大衆に野菜キキン、魚ナシ生活をかこたしめたり零と知るべし

◎薦給に辨當も持てず名古屋北署の模範巡査倒ると傳うこの罪は果して誰が負う？

陳謝文

去る二十七日付本紙一面に僞刑事御用と題する記事に於て好間村字北好間請負業櫻井忠一氏を犯人の如く記述せるは記者の調査粗漏に依る誤報であつて同氏は犯人を追跡逮捕せる殊勳者であり、本紙の誤報によつて櫻井氏の名譽を毀損せる點申譯なく玆に謹んで陳謝の意を表します

株式會社　いわき民報社

社員募集
一、電工　事務員　運轉手　若干名
一、身体強健ニシテ年齡三十五才以下ニ限ル
一、締切十二月九日
希望者ハ履歴書及（家族全部ヲ含ム）戸籍記載事項證明書持參ノ上御來所ヲ乞フ
平市五丁目二〇
東北配電株式會社
平營業所

急讓
建物　コンクリートブロツク倉庫　建坪九十二坪・土地一九六坪
機械　施盤ミーリング其他金屬材料
二分の一馬力反撥
單相モーター製造
電機工業株式會社　四倉工場
石城郡四倉町原田三八〇　電（四倉）一六一

皮膚科
泌尿器科
江尻醫院
平市材木町一二
民衆劇場裏（電二四八）

淺草でお馴染みの新潮劇團

皆樣の民劇最後の演劇

バツテリー應用し
停電中も中止しません

舌代
昨年十一月二十五日より本日まで滿一ケ年間皆樣の民衆劇場として御愛顧下さいましたが設備の不完全と演劇演藝の低調として御滿足を願うことが出來なく關係者一同深くお詫び申上げます建築物の關係上今後演劇場として經營は困難により十二月三日にて演劇を打切り明春一月元旦より東寶映畫館として新發足致させていたゞきます
最後の演劇として左記浪曲、樂園演劇、歌舞伎一流を販揃え皆樣の御愛顧にお報いいたします皆樣お揃でお出かけ下さいますよう伏してお願い申上げます
民劇關係者一同

十一月二十九日
明朗曲親子會
浪曲探偵讀の大家
ラジオ、レコードお馴染の
わかの浦孤舟　長講大熱演
大天才少年（十三才）
わかの浦梅丸
開演時間　ヒルの部十二時　ヨルの部六時
入場料大人三十圓、小人十五圓

アコーデオン天才少女
中島日出子とその樂園
東寶洋舞踊隊
さくら舞踊隊
キングレコード歌手
合同大加盟
期日十一月三十日　ヒルの部十二時　ヨルの部六時　二回開演
入場料大人三十圓、小人十五圓

澤正一門の
明石潮（アカシウシオ）一座三十名
十二月一日初日　ヒルの部十二時　ヨルの部六時開演
上演脚本
①明朗劇　瀬川三十一作並演出　ざやがたら問答　三場
②時代劇　明石儀人作並演出　敗走者　一幕
③天保水滸傳　明石儀人作並演出　大利根の決闘　平手造酒の巻　三場
◇十二月二日ヒルの部十二時ヨルの部六時開演
上演脚本
①時代劇　瀬川千代作並演出　故郷の唄　三場
②門脇陽一郎作明石儀人演出　明治七年甲の浦事件　三場
③時代劇　明石儀人作長林施樹演出　木曾の朝霧　三場
御觀劇料　前賣四十圓　木戸賣五十圓　小人二十圓
△三日の歌舞伎は後日發表致します

繪畫の鑑賞

藤谷雨道

特にこの場合を日本畫に限定するとすればまづ、われわれは、繪畫鑑賞の必須條件として一應日本建築の規構から何としても『床の間』を無視する譯には行かない。

古來『床の間』は單に藝術鑑賞の位置としてのみこれを決定したのではなく、この中に住む家人の生活理想を表現する中心でもあつたのである日本人の日常生活に於いて、來客をその前に招ずる如き、又社會的儀禮上の後進、即ち『床の間』を以つて上座と決めてあることなどは普く周知の事實である。だから吾々の傳統的な生活態度に於いてはこの『床の間』の存在によつてはじめて藝術と生活の完全な調和をなして來たとも謂へるのである。したがつて、それ自身、既に高次性を有する『床の間』が更にその內容とする藝術品に對しては、特に嚴然たる品位が要求されることは當然自明の理と謂はざるを得ない。

さて、然らば如何なる繪畫を以つて鑑賞の第一義となすべきかの問題であるが、これは、繪畫とは何んであるかの問題でもあり、更に如何なるものであらなくてはならないかの問題に追究の段階がある即ち、繪畫は、藝術分野において、飽く迄繪畫として獨自性を主張する以上、物象を猫くことは勿論であり、ただこれを單純に猫くのみによらず作家の生命と魂が賭けられた俊嚴さがなければならず、そこには作家の世界認識が潛んで居なければならないのである。かくてのみはじめて繪畫が宇宙へも通ずる藝術となるのである。一方又技術の面に於いても、その樣な作家の世界觀的主張が、客觀的に表現し切る迄の練達を必要とすることは勿論である。

現畫壇に於ける繪畫の概念も、或ひは一見混亂し、一部社會の、特にブルジョアの頑陋物化、とか又投機心理への喰ひ込み等非難の聲を聞かぬでもないが、これらは恐く、實に不健康なる鑑賞體度からの派生であり、藝術の文化性と商品性の不可分離乃至は文化性と商品の正しき比例に於いてのみ存在の意義が確認される立場からは、決して深い根據など有り得るものではない。惡貨が良貨を驅逐する社會現象と同等良貨の貧困に起因する場合よりも、むしろ、鑑賞する側に大半の責任があるのではなかろうか。何となれば、一般大衆というものは藝術的には名作によつてつねに指導さる、受動的立場にあるとはいへ、鑑賞の場合は特定の作品に對する選擇權を個人が持つて居るからである。つまり、どんな作品が、自分の家の『床の間』に掛けようとそれ自身は勝手だからでもある。そのために、鑑賞の体度に洗練が必要ともなり、又從つて選擇の基礎をなすもの即ち、一應美術に對する理解と愛情を忘れてはならないということなのである。

ただ單に、有名人の名に惑嘆して、全く怪しい前書きものを入手する事大主義的傾向及び、珍奇を買被むる無教養の暴露等は既に体度として邪的である。やはり、素直に、敬虔な氣持をもつてこの出發程立派なものはなく、その樣にしてのみ審美眼も高くなるのではないかと思う。大方の場合、偽物を買つた程趣味の惡いものは又となく殊に藝術鑑賞である丈に實にやり切れたものではない筈である。だから要は作品は云はば作家の子供の樣なものだからお嫁さんをもろう樣な氣持になつて是を選擇し、一旦、家に持つて來たら、又この樣に可愛がつて頂きたいのである增してお嫁さんなら自分等であるが、作品には前述の如く、日常生活を統制する『床の中』に掛けて崇めらるべきものであるから、何んといつても氣格が第一と云うことになるのであろう。而して、その氣格たるや、これは作家の全人格の反映以外の何ものでもないのである。例へば、大觀を鑑賞する場合大觀の最も獨創的個性的作品でなくては眞の鑑賞にはならない。而して、作家の獨創的、個性的、及びサンチマンの眞の有り方を先づ知らなくては、單なる趣味や好事の領域を一歩も脱し切れるものではない事を附言する

米とイモ 供出現況は

中旬までの町村別

市郡下の本年度の產米及びサツマイモの供出割當は米八萬七百石サツマイモ五十六萬三千貫であるが本月中旬までの供出成績は米はまだ調整中等の關係や部落割當や個人別割當の未決定町村等も少くない關係から千三百九十五石二斗の一分六厘という狀態、一方サツマイモ二十八萬千百六十四貫でざつと五割から に達している、なおこれが各町村別は左のとおり

町村名	米	甘藷
泉村	五三、六	四、〇五二
渡邊村	九七、六	二、一九六
植田町	六三、二	三、八〇〇
山田村	—	一五、六二三
錦町	五三、八	五、六四八
勿來町	三〇二、六	二九、八九二
上遠野村	四二、二	七、七二八
入遠野村	—	—
川邊村	一六、四	七、一八八
田人村	—	六、三九六
飯野村	八、〇	三、八四四
夏井村	〇、八	七、三九二
高久村	一七、六	二、九四〇
豐間村	—	七、八〇〇
江名町	一三、六	一〇、六二〇
鹿島村	二〇二、〇	五〇四
小名濱町	一〇八、八	七、八二六
磐崎村	三、二	七、九二三
湯本町	一八、八	九六〇
內郷町	一、二	五六四
好間村	二、〇	三、九六〇
赤井村	—	二、〇七六
永戶箕輪村	一四、四	一、三三三
澤渡三坂村	六〇、〇	四、四四〇
神谷村	四〇、八	—
草野村	二七八、四	五、五三三
大浦村	—	二五、一七六
四倉町	—	三、〇二四
大野村	—	—
上下小川村	—	六、三六四
川前村	一九、二	—
平市	—	一七、三二四
計	一三九五、二	二八一、一六四

本年最後を飾る

—三館の師走プロ

心豐かな年の瀨を

いよ〱二十二年もあと一ヶ月に迫つた、市內の活動常設館では早くも師走興行のプロを決定した上に、初春興行の諸策に余念ないが師走のプロをみるとあわただしい年の瀨ながら、ものはなくとも切めて心たのしい映畫のひとときに疲れた大衆を慰めよう三館それぞれ苦心ぶりをみせ輕い師走興行とはいえない豪華な編成である

▲聚樂館

▲二日—八日荒野の決鬪

▲九日—十五日桃色の店

▲十六日—二十二日戀愛手帖

▲二十三日—二十九日イチゴ、ブ・ロンド

▲平館

▲二日—八日轟夕起子、水島道太郎主演、松竹作品『淑女とサーカス』

▲九日—十五日井上正夫特別出演、高峰三枝子、佐分利信主演、松竹作品『リラの花忘れじ』

▲十六日—二十二日未定

▲二十三日—二十九日柳家金語樓、三浦光子、逢初夢子主演松竹作品『嫁の逆襲』

▲世界館

▲二日—八日原節子水戸光子、八汐路惠子、小夜福子主演東橫映畫『女だけの夜』

▲九日—十五日相馬千惠子、鈴木美智子新人池田雄二主演の第二回映畫コンクール參加作品『綠の小筐』

▲十六日—二十二日水島道太郎、澤紀子伊澤一郎主演、大映作品『二人で見る星』

▲二十三日—二十九日水谷八重子、德大寺伸主演、大映作品『白粉帖』

錄音放送

配給生活遂に薄給警官殺す

名古屋北署酒井松夫巡查(三〇)は模範巡查だつたが、薄給だけに配給だけで生活をしのいでいたが、一切合財いれて千五百圓では辨當も持てず遂に去月二十日黃泉の客となつた

明春から民衆も

東寶映畫館に

豪華なお名殘り興行

昨年十一月二十五日宗十郎一座でコケラ落しをし華々しく開場した平市民衆劇場では建築の關係上今後演劇場としての經營は困難であるので十二月三日で演劇を打切つて明春一月元旦から東寶映畫館として新發足することに決定した、市內唯一の劇場であつただけに惜しまれているが、映畫常設館として殘るので今後は市內に四常設館となつてファンにとつては嬉しいわけ、なお民衆ではお名殘り興行として二十九日はわかの浦弧舟と天才少年わかの浦梅丸親子の浪曲大會、三十日はアコーデオンの天才少女中島日出子とその樂團を更に十二月一、二兩日は明石潮一座の新潮劇團で大衆にサービスするがベッテリー應用で停電中も中止しないとある

—◇映畫紹介◇—

松竹作品

淑女とサーカス

2日から平館

マキノ正博の監督、三木滋人のカメラという例によつて例の松竹映畫—

◇配　役◇

榮子　轟　夕起子
和子　楠　かほる
桑原　藤井　貢
女房初枝　方代峰子
村川　水島道太郎
登　霧島　昇
三吉　田端義夫
クラリオネットの德　大久保德三郎
おきく　青山和子
おのぶ　忍　美代子
アクロバットの姉妹　岡本八重子
　岡本文子
アクロバット・タップの男　吉田タケシ
幸吉　藤原釜足
ホテルの支配人　田中謙三
ホテルのボーイ　杉　狂児

◇梗　概◇

ある遊覧都市のホテルに、二人の若い美しい女が泊つてゐた。榮子と和子だ。一人は華族の令嬢一人はその女中と稱してゐたが、實は金に困つた不良少女たちで、よきカモをさがして、このホテルに陣取つてゐたのだ。

彼女らは遂に、獲物を射あてた。やはり宿泊中の桑原という中年の材木成金だ。美しい華族令嬢と知り合つて思いがけなくドライブしたり、ダンスパーティで踊つたり、桑原はすつかりのぼせ上つてしまつた。

女中にふんしてゐた和子は、榮子を令孃に裝わす爲に、種々の衣裝を必要とし、その都度、近くの貸衣裳屋へ行き、その店の主人が氣のいい獨身者であるのを幸いに、イロ仕掛けで彼から衣裝を借りてくる。

こうしたインチキ娘二人組の作戰は今や成功の寸前に思いがけない邪魔者が現われた。と言うのは、この街に乘り込んできたサーカスの中に、かつて、榮子と共に一座してゐた空中曲藝の村川、呼込みの三吉が混つてゐたからだ。

危く、正體がバレそうになるのを、榮子は華族令嬢とサーカスくづれの女と、二役早變り、よろしく使い分けて、ごまかしてゆくが、村川は彼女のはめてゐる指輪で動かぬ本體を見破つてしまう。追ひつめられた榮子たち—明日にでも、桑原から大金が手渡されることになつてゐるのだが。

逃げようと思へば逃げられぬこともなかつた。しかし、榮子の良心はもはや華族令娘としての空虛な偽りの生活に耐えられなかつた本當の倖せは、そんなところにあるのではない。金などいくら手にしても、愛なき男との偽裝戀愛がどんなに苦痛なものであるか。ホテル住いの偽りのブルジョア生活が如何に樂しくないものであるかしかも彼女は、淳朴な飾り氣のない村川にいつか戀してゐる自分に氣付いた。

ホテルのグランドパーティに「お孃さんのピアノ演奏でも」と熱望されてゐた榮子は華族令孃のあられもないサーカスにゐた頃の十八番空中綱渡りを演じて人々をあつとたまげさせ、それでも尙未練をもつて追いすがる桑原を丁度やつて來た彼の女房の手に返し自分は昔なつかしいサーカスに加わつて、村川や三吉と一緒に貧しくとも倖せな旅の巡業に出て行くのだつた。

「もう一人の和子と言つたかな、あの女はどうしたんだい」

村川が訊くのに榮子は、

「衣裳の要る時は遠慮なくそう言つて和子衣裳屋さんの奧さんになつちやつたから」

錄音放送

一萬五千圓で夫殺しを依賴

兵庫縣武庫郡良元村鹽城間三郎さんの妻ハル(四二)は夫が兇暴だと附近の諸喜田哲男(三三)に一萬五千圓を謝禮金として夫三郎さん(五四)を去る九月十日夜就寢中絞殺して貰つたとは女は恐しいものとはよくいつた

高價買入
衣類寢具蓄音器
貴金屬
平市田町　平安會館

あらゆる百貨を
凡ゆるサービスで
キット御氣に召す
百貨　卸問屋
平市六丁目通（電四六五）
さかいや百貨

野球と拳鬪
期日—十一月三十日（日）
場所—湯本小學校
ドラゴンス（中日）對スターズ（金星）
拳鬪
ピストン堀口　牧野　猛
大野　正一　トミノ西村
榎本　進　ミッキーマウス（九才）
ミッキー四郎　ファイテングポパイ（十才）
▽其他數番△
主催　菅野興行社

◇◇生徒募集◇◇
速成科…七〇名
研究科…若干名
願書〆切　一月五日
選　考　一月五日
各四ヶ月卒業
入學式……一月七日
東京文化服裝學院・連鎖校
公認　平高等洋裁學院
平市紺屋町二二（電六九四）

節電休日の工場の動力に!!
農事機械化の動力に!!
ヤンマーヂーゼルエンヂン
▲三馬力以上百三十馬力迄受注即納
▲四馬力で一重油只の三升で運轉出來る
過去拾年の間當地三百台の需要家に依つて證明された最優秀機
山岡內燃機株式會社
福島縣代理店　常磐ヤンマー製作所
平市新川町六（電九八四・八一九）
荒木發動機工作所
平市五丁目（電七六七）

肖像畫揮毫
永久絕對不變色，服裝の自由
肖像畫は無言の教育家
菊水肖像畫院
平市五丁目（電九八九番）

入荷御案內
天井板　吉野杉、秋田杉、もみ柾、網代
床柱　櫻、紅葉、ブナ、松、京都紋杉
床廻材　床緣（黑柿、けやき、）床板（三尺六尺）棚間（黑柿）其他造作材一般
銘竹材　黑竹、紋竹、女竹、寒竹、磨竹
煤竹、鏑竹、淸水竹
▲在庫豊富御照會下さい▽
平市揚柳小路一　電話三四一
色川製材機業店
銘木部